

第 36 回 全日本学生選手権個人ロードレース大会 大会要項

Ver.20210705

主催協賛	日本学生自転車競技連盟 公益財団法人日本自転車競技連盟 公益財団法人 J K A 井上ゴム工業株式会社	公益社団法人全国競輪施行者協議会 株式会社パールイズミ WIN AND WIN CO. LTD. (WIAWIS) (順不同)	一般社団法人日本競輪選手会
協力	株式会社日直商会		
期日	2021年9月18日(土) 大会受付・ゼッケン配布 10時00分 女子競技開始 11時00分 2021年9月19日(日) 大会受付・ゼッケン配布 08時00分 男子競技開始 09時00分		
会場	チーム代表者・感染対策チーム責任者会議 2021年9月16日(木) 20時00分よりリモートで 群馬県利根郡みなかみ町 群馬サイクルスポーツセンター 1周6km		
大会主旨	本大会は、当該年度の日本学生自転車競技連盟(以下、「本連盟」という)に登録した選手によるロード種目の優勝者を決める大会とする。		
競技種目	個人ロードレース 男子 180km(6km×30周) 女子 102km(6km×17周)		
参加資格	1. 当該年度に有効な、公益財団法人日本自転車競技連盟(以下、「JCF」と言う)登録競技者のうち、本連盟加盟校の登録選手であって、本連盟大会参加基準を満たしている者。 2. 前項の規定にかかわらず、女子については本連盟が認めたJCF登録選手のオープン参加を認める。 3. 男子のレースの出走者数は最大150名とし、参加申込者数が150名を超えた場合、下記の順で参加者を選出する。当日不出走の選手がいても繰上げは行わない。尚、女子については出走者数等の制限は特にない。 (1) 本年度ロード選手権ランキング (2) 本年度ロード・クラス1の者 (3) 前年度の2020全日本学生個人ロードレース大会の決勝で完走した者 (4) 前年度の2020全日本大学自転車競技大会のロード競技で完走した者 (5) 本年度ロード・クラス2の者で本年度RCSランキング保持者、定員を越える場合はランキング順 (6) 上記にて定員に達しない場合、本年度ロード・クラス2の者で前年度RCS第1戦、第2戦、第3戦の順に成績上位から一人ずつ選ぶが、第1戦の同位に第2戦の該当者がいない場合は第3戦に、第3戦にも該当者がいなければ第1戦の次の順位へと進む 4. 別途本連盟より発表の「大会開催時ウイルス感染防止対策ガイドライン」を順守し、その遂行に協力し、審判・感染対策委員及び総務委員の指示に従うことを参加条件とする。当連盟ガイドラインを順守せず、その遂行に協力を拒む場合、および当日の体調が新型コロナ罹患を疑われる場合には、それが故意であるかに関わらず、大会参加・会場への入場を認めない。尚、参加申込にあたっては、本大会参加に伴って万が一発生した如何なる不利益・損害も参加者本人の責任に帰する事を承諾し、当連盟ガイドラインのみならず、所属校・居住地行政などの指針を熟慮のうえ参加可否を判断すること。 5. 尚、本大会参加選手並びにチームスタッフについては、PCR検査を受けて大会当日までに陰性もしくは低リスクであることを当連盟まで報告することを参加条件とする。本大会開催当日までに報告がない場合はその選手並びにチームスタッフの参加を認めない。PCR検査の結果報告の方法についての詳細は別途発表するコミュニケを参照すること。また、参加選手並びにチームスタッフは、当連盟の「大会開催時ウイルス感染防止対策ガイドライン」に沿って大会開催14日前からの体調・体温の記録を各自記録しておくこと。当連盟から当該データの提出を求められた際には速やかに提出できるようにすること。		
参加申込	1. 参加を希望する選手は所定の様式にて、男子はエントリー用紙のみ8月23日(月)必着で下記エントリー専用電子メールアドレスへ送付すること。女子は申込期限及び参加料納入期限を同じく8月23日(月)必着とする。男女ともエントリー専用電子メールアドレス(2020jicf.championship@gmail.com)への到着を以て参加申込の正式受領とするが、同一内容を郵送もしくはファクシミリにて事務局アドレス宛、期限内に送付する事。申込書式はJICFウェブサイトより入手できる。なお、男子については、上記の締切日以後のエントリー用紙提出はいかなる理由があろうとも、一切認めない。 なお、大会当日受付でのライセンスチェックを行わないので、選手全員の一名分ずつのライセンスの写真画像データまたはスキャン画像データをエントリー用紙に添付すること。ライセンスが申請中の場合は、申請中であることを証明する書類のデータを添付すること。 2. 参加申込者数が150名を超えた場合には、上記の参加資格3.の方法により選出を行い、本連盟HP上に150名の参加申込可能者のリストを掲載する。参加申込可能者は本連盟HPで発表する期日までに、下記の口座へ参加料を振り込むことで、本エントリー手続きが完了する。なお、150名の参加申込可能者のリストが掲載されるか、または申込者全員が参加申込可能者である旨の発表があるまで参加料を振り込むではない。振込期限はその発表の際に指定するので、それ以前に振り込まないこと。 参加料については、学連登記者は1名につき5,000円、オープン参加者は1名につき7,000円とする。参加料の送金は、銀行口座振込とする。送金名義人について、振込元に大会コード名0918と、XX大学等、必ず学校名を記入すること。(オープン参加は個人名とする。) 振込先 長野県労働金庫(ろうぎん) 諏訪湖支店 普通 9686208 口座名義 日本学生自転車競技連盟 参加料振込完了後、受付完了者リストを本連盟 web サイトに発表するので、各自受付済みであることを確認のこと。 3. また、体調管理シートを当連盟HPよりダウンロードして、選手は当連盟の「大会開催時ウイルス感染防止対策ガイドライン」に沿って大会開催14日前からの体調・体温の記録を各自記録して、当連盟から当		

該データの提出を求められた際には速やかに提出できるようにすること。

- 一旦入金された参加料は如何なる理由があろうとも返金しない。但し、新型コロナ関連の影響で本大会の開催を当連盟が中止した場合には、大会開催に要した経費を差し引いた金額を銀行振込で返金する。返金の銀行口座をエントリー用紙に記入すること。また、上記の参加資格にあるように当日の体調不良や新型コロナ対策の履行を妨げることにより参加不可の判断を下された場合には参加料は返却しない。
- 尚、本大会における欠場については、理由を問わず（怪我等の正当事由がない場合でも）ペナルティを課さないこととする。ただし、必ず事前に事務局（jicf@remus.dti.ne.jp）まで電子メールで欠場の連絡をすること。また、当日の発熱等、体調不良により欠場する場合は、受付開始までに学連携帯090-2207-2369へ必ず連絡をし、事務局までメールをすること。なお、欠場の場合は参加料は返却しない。

会場入場

- 本大会は無観客大会とする。また、大会に来場する全ての選手、チームスタッフ、メディア関係者、その他の関係者はPCR検査を受け、当日に陰性もしくは低リスクであることを当連盟に報告することを入場の条件とする。当日までに陰性もしくは低リスクであることを証明することができない場合は、そのチームスタッフ、メディア関係者、その他の関係者の入場は一切認めない。詳細については別途発表するコミュニケを参照すること。
- チームスタッフについては会場への入場者数を抑えてなるべく三密状態を避けるため、選手以外の方がスタッフとなる場合には、選手数+1名をスタッフ数の上限として会場への入場を許可する。尚、監督とコーチはスタッフの合計人数に含まれる。但し、個人エントリーの場合はスタッフを最大2名までとする。また、チームスタッフの選手以外の方の全員の氏名をエントリー用紙内に記入すること。氏名の記入がない場合には、会場への入場を許可しない。
さらに、チームスタッフは出場選手と同様に当連盟の「大会開催時ウイルス感染防止対策ガイドライン」に沿って大会開催14日前からの体調・体温の記録を各自記録しておくこと。当連盟から当該データの提出を求められた際には速やかに提出できるようにすること。エントリー用紙に記入した来場予定のチームスタッフの氏名を変更する場合は、大会開催3日前の22時までに当連盟事務局宛てに変更後のエントリー用紙をメールで送ること。これ以降のスタッフの変更・追加は認めない。尚、変更後のスタッフの体調・体温についても大会開催14日前からの記録を同様に提出可能にすること及びPCR検査を受けて大会当日までに陰性もしくは低リスクであることを報告することを条件とする。

- メディア関係者は、来場する場合、当連盟HPより取材申請書と体調管理シートを入手し、大会開催4日前の24時までに取材申請書をメールで事務局宛て提出ください。また、選手の参加資格4.にありますが、当連盟の「大会開催時ウイルス感染防止対策ガイドライン」に沿って、必要な情報に関する書類の提出などにご協力いただくことを原則とします。なお、体調管理シートに大会開催14日前からの体調・体温についての記録を記入して大会当日に大会本部に提出して頂く必要があるとともに、PCR検査を受けて大会当日に陰性もしくは低リスクであることを証明することができるようにすることが必要です。証明することができない場合は、競技場内への入場をお断り申し上げます。選手及び競技役員のためご理解ください。

選手受付

- ライセンスコントロールは事前にデータ上でを行い、大会受付の現場では行わない。別途コミュニケ発表の受付場所にてゼッケンとプレートを受け取ること。また、本大会は出走サインを行わないので、この時点で、欠場する選手がいる場合は該当する選手の氏名を大会受付まで申し出ること。
- 本大会は出走前のバイクチェックについては、出走15分前まで選手は自転車・ヘルメットを持参してバイク・インスペクションを受けることができる。なお、選手はマスクを着用し、決められた間隔をあけて順番を待つこと。また、自転車器材については基本的に選手本人が取り扱うものとし、審判は自転車器材等には触らないことを基本とする。詳細は別途発表するコミュニケにて確認すること。各チームがピットにおいて用意する代車についても、同様にバイク・インスペクションを受けることができる。但し、レース終了後に上位者およびランダムサンプリングによりバイクチェックを行うことがある。器材に関する規則違反が明らかになった場合、レース終了後であっても、失格となる場合がある。
- 本大会は出走サインは行わない。上記にあるようにゼッケン配布時に大会受付で欠場を申し出ること。

賞典・式典

- 開会式・閉会式は行わず、表彰式のみ行う。表彰式は第3位以上のみ競技終了後、準備が整い次第、フィニッシュライン付近にて行う。
- 男子は、優勝者にチャンピオン・ジャージ、賞品、賞状を授与し、2・3位には賞品、賞状を、4位から10位までには賞状を授与する。
- 本連盟登記女子選手は、オープン参加選手を除いた順位で、優勝者にチャンピオン・ジャージを授与し、第3位以内に賞品、賞状を授与する。
- 女子のオープン参加選手はオープン参加者のみの順位で、優勝者に賞品を授与し、第3位以内に賞状を授与する。

事故措置

- 競技中発生した事故等について、主催者にて応急処置の範囲の体制は準備するが、以降は各自の責任と費用負担において対応のこと。
- 各選手は、各自の責任において傷害保険に加入し、健康保険証を必ず持参すること。

競技規則

JCF競技規則による他、詳細は本大会特別規則を定め適用する。

ドーピング検査

- 本競技会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会となる可能性がある。本大会参加者は大会にエントリーした時点で日本ドーピング防止規程に従い、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。
- また、大会出場時に18歳未満の競技者は、上記のドーピング検査の実施についての親権者同意書の日本アンチ・ドーピング機構（JADA）への提出が必要である。18歳未満の競技者並びにその親権者は、JADA

の指定する様式をダウンロードして、必要事項を記入・署名のうえ、大会出場時に持参しなくてはならない。<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>

3. 本大会参加者は、本大会において行われるドーピング検査を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了できなかった場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性がある。ドーピング防止規則違反と判断された場合には、日本ドーピング防止規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
4. 前記に鑑み、すべての参加競技者は、棄権、失格となった場合であってもドーピング検査対象となる可能性があることから、参加競技者は自己の責任において、自身がドーピング検査対象として指名されているか否かを確認すること。
5. 日本ドーピング防止規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認すること。

事務局 日本学生自転車競技連盟 E-mail: jicf@remus.dti.ne.jp URL: <https://jicf.info/>
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号 ジャパンスポーツオリンピックスクエア 408
Tel 090-2207-2369 (兼当日緊急連絡先) Fax 03-6804-2329

特 別 規 則

第 1 条 (競技)

1. 代車、代輪の交換は別途コミュニケ発表の指定箇所のピットにおいて可能とするが、基本的に各チーム 1 名のみの待機とし、チーム同士の間隔を審判役員の指示した通りにあけること。
2. 本大会においては認められる事故によるニュートラリゼーションの適用はない。

第 2 条 (スタート位置)

男子は、出走選手のうち、昨年度の 2020 全日本学生個人ロードレース大会における上位 10 名までの選手に最前列でのスタートを認める。

第 3 条 (共通器材車)

男・女共に主催者にて共通器材車を用意する。これに積載する代輪は各校にて用意し、スタート地点に持参すること。また、当連盟所有の代輪を若干数は用意するが、ディスクブレーキ用のホイールは用意しない。

第 4 条 (食料補給)

飲食料の補給は、別途コミュニケ発表の「補給エリア」にてのみ認める。補給許可周回数は別途コミュニケにて告知する。

第 5 条 (失格・棄権)

1. 原則として、主集団より一定時間遅れた選手及びコミッサーが完走不可能と判断した選手は、失格とし競技より除外する。打ち切り時間は別途コミュニケにて定める。
2. 競技を中止あるいは除外された選手は、速やかにゼッケンを外すか、ユニフォームを裏返してゼッケンを見えなくすること。ゼッケンとプレートは、返却する必要はないが、必ず持ち帰ること。

第 6 条 (チーム代表者・感染対策チーム責任者会議)

2021年9月16日(木) 20時00分より、事前にリモートでチーム代表者・感染対策責任者会議を行う。参加チームの監督、感染対策チーム責任者は必ず参加すること。会議アドレスはエントリー用紙記載の記入者 E-mail アドレスに送付します。

第 7 条 (その他)

1. ジュニアのギア比の制限は翌年 3 月 31 日時点の年齢を以て適用する。レースの前後に適宜ギア比の検査を行うことがある。
2. 一般公道を走行可能な装備で参加のこと。ヘルメット・反射テープの装着も必須とする。

注意：大会要項は諸事情により変更される場合があるので、JICF ウェブサイトを随時チェックすること。